

別紙6 提案書に関する評価項目一覧

評価分類	評価項目	評価基準	配点	備考	定量・定性区分	様式	
財務体質等	自己資本比率の状況	経営の安定度を評価		※計算に使用した証拠書類を提出 ※自己資本÷総資本×100	定量評価	様式4	
		○20%以上	8点				
		○10%以上20%未満	6点				
		○0%超10%未満	4点				
	流動比率の状況	短期的な支払能力を評価		8点 4点 0点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※流動資産÷流動負債×100	定量評価	様式5
		○150%以上					
		○100%以上150%未満					
	経常利益の状況	総合的な成長を評価		6点 4点 2点 0点	※当期経常利益と前期経常利益を比較し、経常利益が増加しているかで判断 ※3ヶ年の状況で評価 ※当期経常利益が赤字の場合は、向上としない。 ※経常利益の証拠書類を提出	定量評価	様式6
		○3ヶ年とも前期より向上					
		○3ヶ年のうち2ヶ年が前期より向上					
○3ヶ年のうち1ヶ年が前期より向上							
過去3ヶ年の決算状況 (赤字の有無)	収益力を評価		6点 4点 2点 0点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※過去3ヶ年の損益計算書の経常利益で評価	定量評価	様式7	
	○赤字なし						
	○3ヶ年のうち1ヶ年が赤字						
	○3ヶ年のうち2ヶ年が赤字						
キャッシュフローの状況	営業キャッシュフローで評価		4点 0点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※キャッシュフロー計算書が未作成の場合は、財務諸表（貸借対照表、損益計算書等）に基づく算出による評価を可とする。	定量評価	様式8	
	○営業キャッシュフローが0円超						
地域精進度	事業者の所在地	本店、支店、営業所等の所在地を評価		※本店、支店、営業所等の所在地を評価	定量評価	様式9	
		○市内に本店あり	3点				
		○市内に支店、営業所等あり	2点				
		○府内に本店、支店、営業所等あり	1点				
市への社会貢献度	市との災害時応援協定等の締結による地域貢献の実績	災害時の応援等に係る市との災害時応援協定の締結の有無を評価		※災害時応援協定等を市と締結している事業者を評価。事業者の所属している団体が、市との協定等を締結しているときも評価の対象とする。	定量評価	様式10	
		○協定締結あり	3点				
事業者の実績・能力	事業者の同種・類似業務の実績	事業者の同種・類似業務受託実績を評価		※「同種業務」とは、自治体におけるイントラネット環境のクラウド化業務とする。 ※「同規模業務」とは、同規模自治体におけるシステムのクラウド化業務とする。 ※「類似業務」とは、自治体におけるシステムのクラウド化業務とする。	定量評価	様式11	
		○同種かつ同規模以上の業務受託実績あり	16点				
		○同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績あり	10点				
		○類似業務の業務受託実績あり	4点				
配置予定従事者の実績・能力	配置予定従事者の保有する資格	業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価		※「有効な国家資格等」とは、自治体におけるイントラネット環境のクラウド化とその運用管理に適した資格とする。（ITパスポート、基本情報技術者等の初級試験は除く）	定量評価	様式12	
		○資格あり	4点				
	配置予定従事者の業務実績	同種・類似業務の実績の有無を評価		16点 10点 4点 0点	※「同種業務」とは、自治体におけるイントラネット環境のクラウド化業務とする。 ※「類似業務」とは、自治体におけるシステムのクラウド化業務とする。	定量評価	
		○責任者として同種業務に従事した実績あり					
配置予定従事者の業務内容に関する専門知識等	同種・類似業務内容に関する専門知識等の有無を評価	○同種業務に従事していた実績あり		※「専門知識」とは、自治体におけるイントラネット環境のクラウド化業務におけるプロジェクトマネジメント経験を踏まえた専門知識とする。	定量評価		
		○類似業務に従事していた実績あり					
研修体制	研修の実施	技術力向上のための研修の実施状況の評価	4点	※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。 ※報告書、受講修了証、レジュメ等で確認する。	定性評価	様式13	
		適切な履行確保のための研修計画	4点				
履行体制	適切な履行確保のための業務体制	仕様書に基づく作業計画書の作成と業務内容を評価	15点	※作業計画書と仕様書との適合性を評価する。	定性評価	様式14	
品質保証への取組	品質マネジメントに関する取組状況	品質マネジメントに関する取組状況を評価		※登録証の写しを提出 ・ISO9001（品質マネジメントシステム） ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	様式15	
		○ISO9001の認証取得の有無	4点				
環境への配慮	環境への取組状況	苦情処理体制	2点	※苦情処理要領（マニュアル等）の有無、内容（役割分担、報告・指示及び結果報告系統、伝達方法の明記必須）	定性評価		
		環境への取組に係る各種認証制度の取得状況を評価					
環境への配慮	環境への取組状況	○ISO14001等の認証取得の有無	2点	※登録証の写しを提出 ※入札告示日現在の取得状況とする。 ※ISO14001等の認証取得の有無については、事業内容に応じて適切に設定すること。 （ISO9001については、必須評価項目にて評価する。） ・ISO14001（環境マネジメントシステム） ・ISO50001（エネルギーマネジメントシステム） 公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照	定量評価	様式16	
災害時等における業務体制	災害時の業務履行体制の整備	災害等緊急時において、適正に契約を履行できる社内体制の整備状況を評価	5点	※マニュアル、提案書を提出	定性評価	様式17	
契約（業務）期間終了後の引継ぎ	契約（業務）期間終了後の引継ぎ	契約（業務）期間終了後の引継ぎに関する提案について評価	10点	※提案内容の具体性及び妥当性を評価する。 ※提案書を提出	定性評価	様式18	
情報保護に関する取組	情報セキュリティに関する取組状況	情報セキュリティ保護に関する取組状況を評価		※登録証の写しを提出 ・ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム） ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	様式19	
	○ISO27001の認証取得の有無	10点					
実施方針等	実施方針・フロー・工程表	業務の実施方法や実施体制、工程表等を評価	15点	※安全で確実な移行を実現できる実施体制、工程表になっているかを評価する。	定性評価	様式20	
特定提案	他システムとの連携について	他システムとの連携に際し、テスト手法や確実性について、具体的な提案を評価	20点	※提案書により確認	定性評価		
特定提案	システム更新時の職員負荷を軽減する手法について	システム更新時の職員負荷の軽減について、具体的な提案を評価	10点	※提案書により確認	定性評価		
特定提案	導入機器の取り扱いについて	・導入機器に対する知見の有無 ・開発時におけるハードウェアトラブルへの対応体制や手法について、具体的な提案を評価	5点	※提案書により確認	定性評価	様式21	
特定提案	システム更新後の安定稼働を実現するための有用な手法について	・システム更新後の安定したシステム稼働について、具体的な提案を評価 ・ハードウェア及び仮想システムの保守運用に関する手法について、具体的な提案を評価	10点	※提案書により確認	定性評価		
合計			200点				